

令和4年度

公益財団法人新宮町文化振興財団 事業報告書

第22期

自 2022年4月1日
至 2023年3月31日

公益財団法人新宮町文化振興財団

令和4年度 公益財団法人新宮町文化振興財団事業概要

今年度についても、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中での取り組みとなりましたが、地域の皆さんの文化芸術に関する鑑賞機会をはじめ、様々な分野での学びと交流の機会、子どもたちの体験機会の確保に努めました。事業実施にあたっては、国及び福岡県、新宮町の方針を踏まえ、「劇場・音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（公益社団法人全国公立文化施設協会作成）」を遵守し、来場者、参加者が少しでも安全で安心な環境の中で文化芸術や生涯学習活動に親しめるよう、対策を徹底しました。

多くの皆さまのご理解とご支援、ご協力のおかげで、予定していた事業をすべて実施しております。

事業報告については、事業分野に沿って以下のとおりです。

（１）芸術・文化の普及及び振興

伝統芸能1、音楽2、講演1の計4事業を実施。総(延べ)入場者数は1,948名でした。

「神田伯山独演会」と「キョヅカランド」にて、文化庁・文化芸術振興費補助金（コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業）を受けました。

その他、詳細については別紙にて報告。

（２）地域住民の芸術文化活動の活性化促進

未就学児を対象とした「おでかけそぴあシリーズ」を3回開催。今年度より「精華女子高等学校吹奏楽部コンサート」を単独事業として実施。

その他、詳細については別紙にて報告。

（３）学習活動の機会提供

地域住民参加型公演としてオリジナルミュージカル『ミラージュ ～硝子の翼の若者たち～』を創作、上演。また、「そぴあスポット講座」を夏9講座、冬12講座、計21講座開催。

（４）その他目的を達成するために必要な事業

情報誌「そぴあまがじん」を年4回発行。広告枠を設け、一定の収入を獲得しています。アクティブ新宮にて町内へ全戸配布。

友の会「Club Sopia」へは、495名の入会がありました。

新宮町からの受託事業として「新宮町平和祈念映画会」を開催。